

ランチョンセミナー2

日時：9月2日(土) 12:00～13:00

会場：第2会場(Terrace Room)



アトピーによる 眼瞼皮膚炎と眼疾患



座長

海老原 伸行 先生 (順天堂大学医学部附属浦安病院)

アトピー性皮膚炎の眼合併症には、アトピー眼症として白内障、網膜剥離、円錐角膜などがよく知られている。その明確な発症機序は明らかではないが、アトピー性眼瞼炎・結膜炎による痒みに対する、患者の慢性的な掻破行動によると考えられている。また、アトピー性角結膜炎の慢性期には、ドライアイが合併することもよく知られている。以上より、アトピー性角結膜炎や眼瞼炎をコントロールすることが大変重要である。

本セミナーでは、アトピーにおける眼疾患と皮膚疾患について包括的に理解を深めるため、お二人のエキスパートをお招きしたいと思います。眼科領域においては、アトピー性角結膜炎とドライアイの観点から、高知大学の岸本達真先生に、皮膚科領域においては、アトピー性皮膚炎による眼瞼炎の治療の観点から、藤田医科大学ばんだね病院の矢上晶子先生にお話し頂きます。

多くの先生方のご参加をお待ちしております。



演題
1

アトピー性角結膜炎とドライアイ

岸本 達真 先生 (高知大学)



演題
2

アトピー性皮膚炎による眼瞼炎の治療 ～知っておきたい抗炎症外用薬の選択肢～

矢上 晶子 先生 (藤田医科大学ばんだね病院)

共催：大塚製薬株式会社